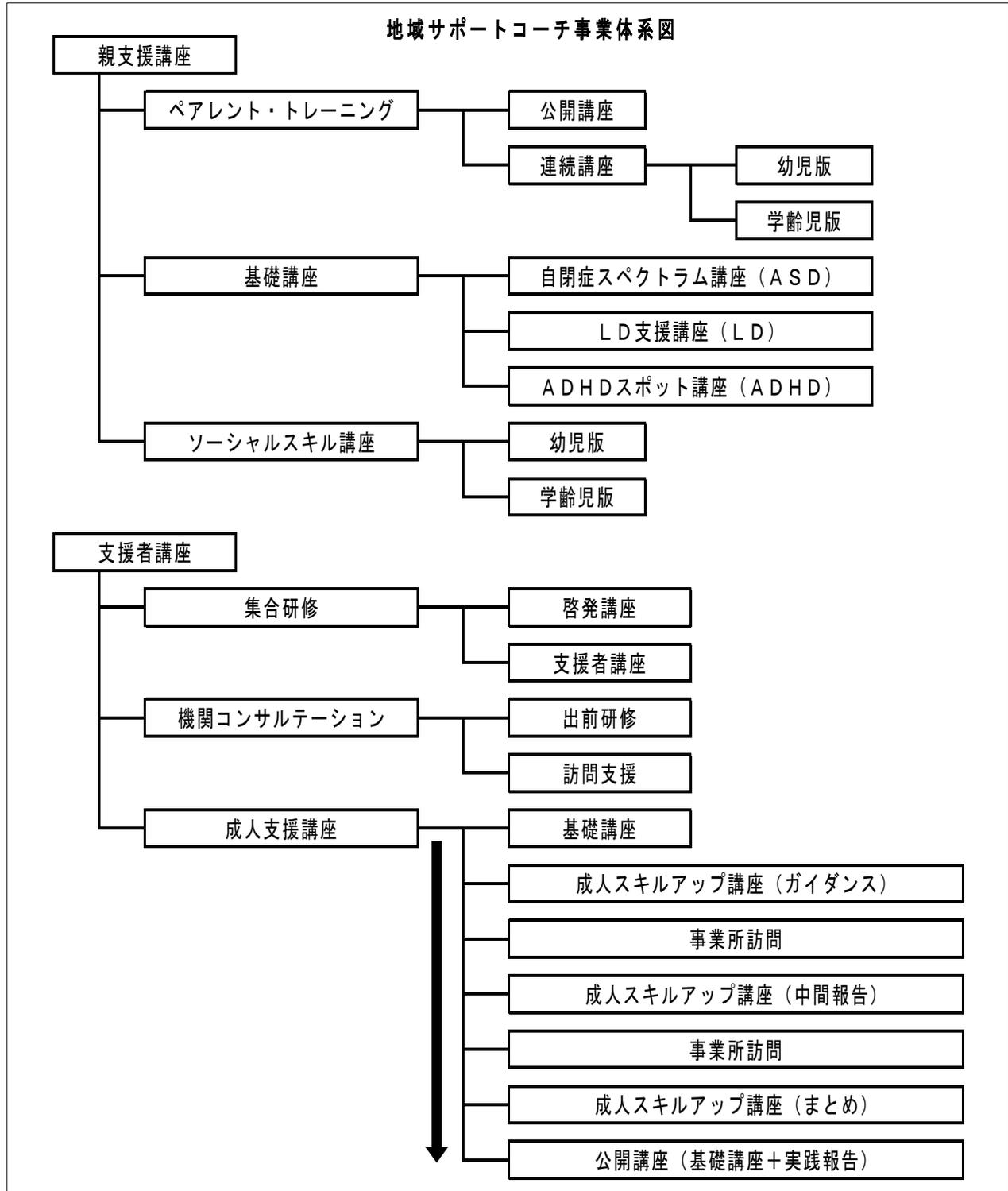


発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化
（平成27年4月～平成27年5月）

事業概要

地域サポートコーチ配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。



【 取 組 状 況 】

親 支 援 講 座

【1】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

(1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

★実施済み (1回)

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
4/28	早川福祉会館	27	13	40
計		27	13	40

★公開講座アンケート結果 (回収率85%)

講演内容について (満足度)	人数
大変参考になった	21
参考になった	12
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	34

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	21
わかりやすかった	11
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	34

【感想・意見】

- ・周りの目や将来の事ばかり考えて、子供の辛さや気持ちを理解しようとしてなかった事を実感した
- ・実際子育てで体験された先生の生の言葉は、文献などよりも実感が感じられた
- ・生活の中で実践していくには、親が変わらなければいけない、簡単ではないという事も確認できた

★実施予定

日程	会場
7/28	阿倍野市民学習センター
9/1	ドーンセンター
12/1	西成区民センター (西成区共催)

(2) ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

★実施中・実施予定 (幼児：6回×9クール、学齢：9回×6クール 計108回)

対象	期間	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
幼児	4/27~7/6	西区民センター	8	0	8
	4/18~7/18	福島区民センター	9	0	9
	5/18~9/14	早川福祉会館	7	0	7
	5/19~7/14	市民交流センターなにわ	9	1	10
	9/16~11/25	西成区民センター	今後	募集	-
	10/7~12/16	西淀川区民会館	今後	募集	-
	1/13~3/23	未定	今後	募集	-
	1/20~3/16	未定	今後	募集	-
	未定	未定	今後	募集	-
	5/19~10/27(低学年)	早川福祉会館	7	0	7
	9/5~1/9 (低学年)	ドーンセンター	今後	募集	-

学齢	9/11～1/29 (低学年)	長居障がい者スポーツセンター	今後	募集	-
	10/6～2/23 (高学年・中学)	未定	今後	募集	-
	10/6～2/23 (思春期)	未定	今後	募集	-
	未定	未定	今後	募集	-

(3)ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。(平成26年度も含む実施済の講座のフォローアップ)

★実施済 (3回)

対象	日程	参加者数
		保護者
幼児	4/23	9
	5/27	4
学齢	5/15	8
計		21

(4)ペアレント・トレーニング《区役所版》

★実施中・実施予定 (幼児：(5回+フォローアップ1回)×11区、計66回予定)

実施区	期 間		対象	参加者数
	[連続講座]	[フォローアップ]		
淀川区	5/8～7/3	10/19	幼児	10
福島区	5/13～7/10	10/2		7
港区	5/14～7/9	10/15		10
城東区	5/19～7/28	10/6		6
阿倍野区	5/20～7/15	10/7		13
住吉区	9/11～12/11	2/12		-
此花区	9/30～12/16	2/17		-
生野区	10/1～12/2	2/10		-
東淀川区	10/19～12/18	3/4		-
旭区	10/16～12/14	2/8		-
鶴見区	10/8～11/12	2/25		-

【2】基礎講座

(1) 自閉症スペクトラム障がい講座 (ASD)

「自閉症スペクトラム障がいのある児童の理解と支援」をテーマに、作業療法士から特性や環境調整について講演し、家庭での取り組み方法を学習する。

★実施予定 (4回×2クール 計8回)

内容	日程	会場
・感覚と運動の視点から ・環境づくり ・気になる行動の考え方 ・不器用さへの支援	7/7・14 7/21・9/8	市民交流センターなにわ
・感覚と運動の視点から ・環境づくり ・気になる行動の考え方 ・不器用さへの支援	12/8・15 1/12・1/19	未定

(2) ことばの指導・読み書き・計算 (LD)

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、講義をうけ、学習する。

対 象：幼児期・学齢児の保護者、支援者

回 数：1回完結

★実施予定 (4回)

内容	日程	会場
豊かなことばを育むために、幼児期にやっておきたいかかわりと支援	7/13	港区民センター
「読み・書き」について、学齢期にやっておきたい関わりと支援	9/28	東淀川区民会館
算数でつまづく子どもの理解と指導へのヒント	10/5	未定
学齢期の「話す・聞く」について	12/14	未定

(3) ADHDスポット講座 (ADHD)

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時にもっている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

★実施予定 (1回)

内容	日程	会場
ADHDのある方の特徴と支援	未定	未定

【3】 ソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法を学習する。

★実施中・実施予定 (幼児3回×1クール、学齢児3回×2クール 計9回)

区分	内容	日程	会場
幼児版	幼児期で身に付けたソーシャルスキルについて	5/25・6/1・8	市民交流センター なにわ
学齢児版 (低学年)	小学校(低学年)で身に付けたいソーシャルスキルについて	6/22・29・7/6	阿倍野市民学習 センター
学齢児版 (高学年)	小学校(高学年)で身に付けたいソーシャルスキルについて	2/8・2/15・2/22	未定

支援者講座

【1】 集合研修

(1) 啓発講座

民生委員・児童委員や地域女性団体協議会など、地域で活動されている団体等の市民向け講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

★実施済み (3回)

対象	内容	会場	日程	参加者数
当事者・保護者・団体等	保育園保護者 (+職員) 研修	西成区	4/4	81
		東淀川区	5/23	17
		平野区	5/14	48
合計				146

★アンケート結果 (回収率35%)

講演内容について (満足度)	人数
大変参考になった	35
参考になった	16
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	51

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	35
わかりやすかった	15
難しかった	1
かなり難しかった	1
無回答	0
計	52

(2) 支援者講座

1. 支援者向けソーシャルスキル講座

発達障がいのある児童生徒及び家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法について講義を通じて学習する。

★実施予定 (3回)

内容	日程	会場
中高生へのソーシャルスキル・ライフスキル指導方法について	8/3	難波市民学習センター
	8/10	阿倍野市民学習センター
成人期に必要なライフスキルの指導方法について	8/4	総合生涯学習センター

2. ペアレント・トレーニング トレーナー養成講座

区役所の支援者を対象として、ペアレント・トレーニングの知識と技術を習得することで、支援内容が、よりこどもの個性や発達の特性にあったものへと、充実させていくことを目的として実施する。

★実施予定 (2回)

日程	会場	対象
未定	未定	家庭児童相談員・保健師 心理相談員

【2】機関コンサルテーション

(1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

★実施済み (14回)

対象	内容	日程	参加者数
保育所・園	発達障がい基礎講座	4/4	27
		4/10	12
		4/17	26
		5/2	22
		5/8	14
		5/15	23
		5/18	14
		5/21	14
障がい児支援機関（児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所）	発達障がい基礎講座	5/25	21
		4/22	13
		4/24	12
		5/1	4
青年・成人期支援機関（就労移行支援・就労継続A・B、生活介護、施設入所支援・GH・CH等）	発達障がい基礎講座	5/18	11
		5/27	23
合 計			236

★アンケート結果 (回収率76%)

講演内容について (満足度)	人数
大変参考になった	140
参考になった	36
あまり参考にならなかった	3
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	180

講演内容について (理解度)	人数
大変わかりやすかった	127
わかりやすかった	49
難しかった	7
かなり難しかった	0
無回答	1
計	184

(2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

★実施済み (延べ86回・66か所)

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	54	38
障がい児通所施設	12	10
教育関係機関	1	1
成人期支援機関	13	11
障がい児・者相談支援機関	3	3
居宅介護事業所		
社会福祉協議会	1	1
区役所 (保健福祉含む)	2	2
労働関係機関		
その他		
計	86	66

【3】成人支援講座

(1) 成人スキルアップ講座

①基礎講座

②基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所（27年度は5事業所）をモデルに、年2～3回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス講座・中間報告会・スキルアップ講座まとめを行い、スキルアップを目指す。

③公開講座として①の基礎講座に加え、②の事業所に取組内容を実践報告として発表しもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

☆成人スキルアップ講座の流れ

○成人支援基礎講座

成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

＜実施事業所の募集と選定＞

○ガイダンス講座

機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

第1回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。

2回目の訪問の際には助言内容実施後の変化の状況を共有し、必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施する。

○中間報告会

各事業所2回のコンサルテーションの実施を踏まえ、課題点の整理とコンサルを受けて施設内で物理的構造化、環境設定、対応方法等をどのように取り組んだか、また、成果として施設内での利用者及び支援者にどのような変化が見受けられたかなどを、発表を基に最終コンサルテーションの方向性を明確化する。

○成人スキルアップ講座まとめ

2回の訪問コンサルテーションを踏まえるとともに、施設独自の取り組み内容を整理し、実践報告会として実施する講座（2/20予定）までに追加で実施したこと等、支援の方向性、コンサルテーションの必要性を確認する。

○公開講座：基礎研修＋実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

(2) 成人スキルアップ講座の各講座の実施状況

①基礎講座

★実施済み（1回）

内容	日程	参加者 内訳		
		事業所 (支援者)	本人 家族等	計
発達障がいのある成人期の支援について	5/31	70	21	91

★アンケート結果（回収率76%）

講演内容について（満足度）	人数
大変参考になった	18
参考になった	44
あまり参考にならなかった	5
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	69

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	23
わかりやすかった	41
難しかった	2

かなり難しかった	0
無回答	3
計	69

【感想・意見】

- ・映像等の具体的な事例を通して、支援を学ぶことができた。
- ・評価に基づいた支援を行う上で、どのような評価を行うべきかの手掛かりが得られた。
- ・高機能自閉症タイプの方の支援の実際についてを取り上げて欲しい

②ガイダンス講座

★実施予定（1回）

内容	日程	対象
コンサルテーションの意義等	6/30（火） 13:00～15:00	障がい者支援機関

③中間報告会

★実施予定（1回）

内容	日程	対象
取組内容や成果から今後のコンサルテーションの方向性を明確にする	10/7（水） 15:00～17:00	障がい者支援機関

④成人スキルアップ講座まとめ

★実施予定（1回）

内容	日程	対象
取組内容の整理、支援の方向性、コンサルテーションの必要性など	12/8（火） 15:00～17:00	障がい者支援機関

【スキルアップ事業の実施状況】

事業所	施設種別（主たる対象者）	対象者の概要・課題点
④	施設入所支援・生活介護	22歳男性 療育A（診断は無いが自閉傾向） こだわり行動への対応方法について
④	自立訓練（生活訓練）	23歳女性 手帳未取得 広汎性発達障がい（知的障がい無し） 活動時間中の居眠りについて 時間の見通しの立て方について
④	就労移行 就労継続B	18歳男性 療育A（自閉症） 今年3月支援学校卒で4月からの利用者 モデル教示など色々試してみるが作業の指示がうまく伝わらない
④	生活介護	30歳男性 療育A（自閉症） 日中活動におけるこだわり行動・他の利用者への干渉と他害行動・本人に適したプログラムの提示方法等（夜は法人内GH利用・その連携についても）
④	施設入所支援・生活介護	64才男性 療育A（診断は無いが自閉傾向） 日中活動に参加できない、他の利用者へのいたづら・暴力

(3) 成人支援公開講座（基礎講座＋実践報告）

基礎講座として、自閉症の問題行動に視点を当て、冰山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要なとされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会としては、5事業所より3回のコンサル訪問以降の経過ならびに、中間報告・最終の訪問を踏まえ、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加施設より報告し、担当コンサルタントより講評や助言を頂き、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言していただく予定。

★実施予定（1回）

内容	日程	会場
自閉症支援における問題行動の対応	2/20	未定